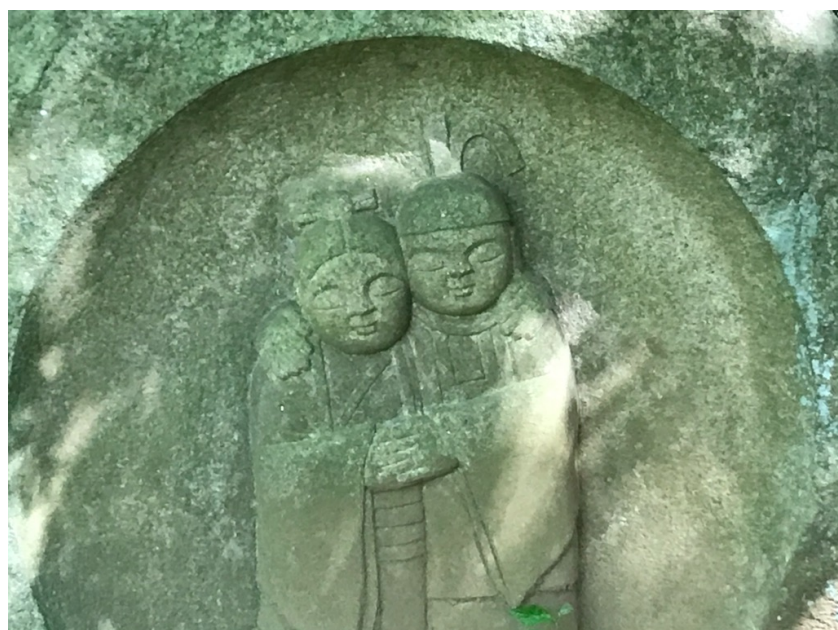


白井市郷土資料館発行 かおりだより



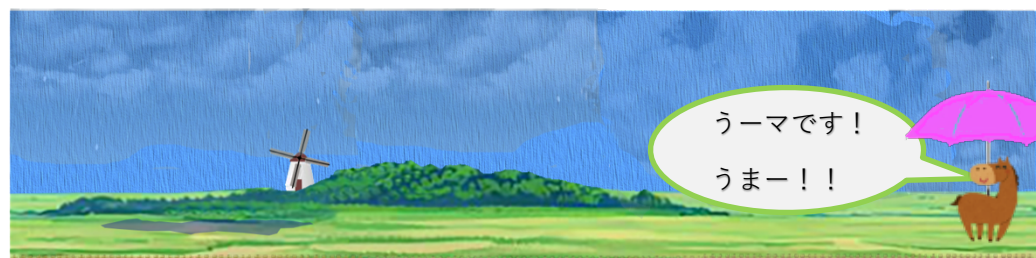
2023.6.1 発行



文化センター庭園内の双体道祖神



白井の歴史をご紹介します！！



こんにちは！白井市のマスコットキャラクター
「なし坊」の妹の「かおり」です！！



郷土資料館の広報をお手伝いしています。

5月から古文書修補速報展が始まっています。

みんな、見にきてね！

○月
○日
日直
うー
か
おり
マ

常設展示では、白井の歴史を「原始・古代」、「中世」、「近世」、「近現代」、「民俗」、「白井の先駆者」と分野別にして展示しています。展示中の資料からそれぞれ紹介していきます。

ひなわじゅう 火縄銃（千葉県指定文化財）



牧士川上家に伝わった「四季打ち鉄砲」と呼ばれた江戸時代の火縄銃です。牧の馬に危害を与える、「シシ」と総称された獣たちを退治するのに使われました。昔の白井には、オオカミやイノシシがたくさんいました。

あしぶ 足踏み式ミシン



昭和30年代前半の足踏み式ミシンです。国内メーカーJYANOME(蛇の目)のJIS規格家庭用HA-1型という製品です。当時は、家庭で洋服を作ることや、仕立て直すことが普通で、ミシンはたいへん人気の道具でした。



かおりのひとこと豆知識



白井は北総台地の高いところに広がっていて、一番高いところは標高30メートルを超えます。土地が安定していて、地震にも強く、歴史的に大きな被害は受けていないそうです。

その事が注目されて、大きな建物がつぎつぎと白井に建てられているよ。



史料裏側（修補前）

古文書の裏側の端に書かれた
「端裏書（はしうらがき）」



郷土資料館では、ボランティアの市民学芸スタッフと、汚れてしまっていたり、破れてしまっていたり、虫食いで穴が空いてしまったりしている古文書を、クリーニングし、和紙の繊維をつぎたすなどの補強を行い、長持ちさせる修補という作業を行っています。また、その中から何点かを選んで、毎年公開しています。

今回は、^{はしうらがき}端裏書のある古文書を展示しています。端裏書というのは、本文を書いた紙の裏側の端に、見出しなどを書き入れたものです。巻物や、折りたたまれた古文書を広げなくとも、内容がわかるようになっています。いろいろな書き方があるので、くわしくは実物を見に来てください。

なるほど、書類がたくさんあれば、
確認するのもたいへんだから、
考えて、整理していたのか！



ご利用案内

開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜日、年末年始（12/28～1/4）、展示替え期間
入館料 無料

交通アクセス

バス ちばレインボーバス（西船橋駅・白井駅-白井車庫）「白井市役所」下車徒歩3分
市内循環バス「白井市役所」下車徒歩3分
自動車 国道16号線「白井」交差点より2分 駐車場245台



◆皆様へのお知らせ

令和5年5月8日をもって、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変更されたため、感染対策ガイドラインを廃止しました。

○ご利用の際、マスクを着用するかどうか、また、検温および手指消毒を行うかどうかは、利用者それぞれの判断となります。

○施設として、以下の感染防止対応は継続します。

- ・消毒液スタンドの設置。
- ・ハンドソープディスペンサーの設置。
- ・咳エチケット、感染者への声掛け。
- ・当面の間の施設・備品等の消毒。

お問い合わせ

白井市郷土資料館

〒270-1422

千葉県白井市復 1148-8

TEL:047-492-1124 FAX:047-492-8016

e-mail kyoudoshiryokan@city.shiroi.chiba.jp

URL <https://www.center.shiroi.chiba.jp/kyoudo/>



白井市郷土資料館
ホームページQRコード